

【防災情報】 梅雨前線に伴う降雨による防災情報（第2報）

玉川ダム管理所では、梅雨前線に伴う降雨により流入量が増加し、『注意体制』に入り対応しておりましたが、7月16日（日）7時40分に流入量が洪水量200m³/sを超過し、なおも増加中である事から『洪水警戒体制』に移行しました。

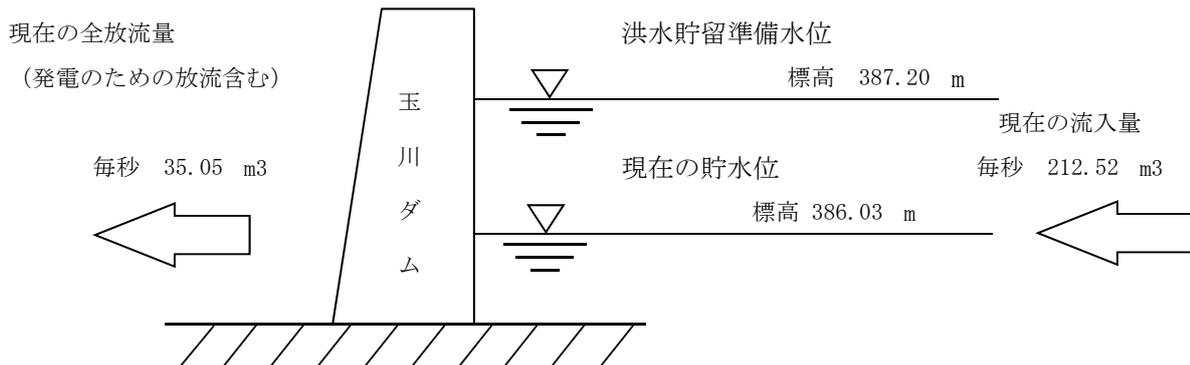
1. 増水の概要

梅雨前線に伴う降雨により、現在ダムへの流入量が洪水流量200m³/sを超え更に増加している事から、洪水調節を開始しました。
ダムからの放流は現状で洪水を貯留している段階であり、放流は発電放流のみ実施しております。

2. 玉川ダムの現在の状況

7月16日 7：40現在のダムの状況は以下のとおりです。

- ・ ダム貯水位： 標高 386.03 m
 - ・ ダム流入量： 毎秒 212.52 m³
 - ・ ダム放流量： 毎秒 35.05 m³ （発電のための放流含む）
 - ・ 流域平均時間雨量： 1時間に 23 mm （7月16日 6:00～7月16日 7:00）
 - ・ 流域平均累計雨量： 降り始めから 63.0 mm （7月16日 3:00～7月16日 7:00）
- ダム流域で6時間雨が確認されない場合、流域平均累計雨量が0mm（リセット）となります。



・ 今後とも気象情報やダム情報に注意して下さい。
※洪水貯留準備水位とは：「洪水期」（6月16日～9月30日）の最高の水位で、洪水期に洪水調節容量を多く確保するための水位。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 玉川ダム管理所
管理所長 山田 光雄（内線：201）
管理係長 奈良 匠（内線：332）

〒014-1205 秋田県仙北市田沢湖玉川字下水無92

TEL：0187-49-2170 / FAX：0187-49-2166